

令和 2 年度シラバス

教科名	保健体育	科目名	保健	履修学年	1 年生	履修形態	必修
単位数	1 単位	時 数	35時間 (50分授業)		担当者名	齋木 秀雄	

教科書	大修館書店『現代高等保健体育改訂版』	副教材	大修館書店『現代高等保健体育ノート』
-----	--------------------	-----	--------------------

学習目標	日常生活において健康・安全についての理解を深めることで、自らの健康を適切に管理・改善し、生涯を通じて健康の保持増進を図る資質と能力を育てる。
指導の重点	①現代社会の疾病構造や社会の変化を理解し、それに対応した健康の保持増進を目指す。 ②我々の日常生活に関わる疾病や感染症について、その影響と予防対策について理解することを目指す。 ③心と体の関わりについて理解し、安全で健康に生活するための理解を深める。

学期	考 査	単 元	時 数	学 習 内 容	評価の観点			
					関	思	技	知
第 1 学期末		1 健康の考え方と成り立ち	1 2	<ul style="list-style-type: none"> 健康教育についての意義や目的、2年間を通じた授業展開を理解する。 時代の変化に伴う健康問題の変化や現代社会における健康の増進や保健活動について知識を習得する。 生活習慣病とは何か、またその予防対策として、喫煙、飲酒による健康への影響を理解する。 	○	○		○
		2 私たちの健康のすがた						
		3 意志決定・行動選択						
		4 生活習慣病とその予防						
		5 食事と健康						
		6 運動・休養と健康 期末考査						
第 2 学期末		7 喫煙と健康	1 3	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病の予防対策として、喫煙、飲酒による健康への影響を理解する。 薬物乱用による身体への影響や防止対策、また医薬品についての知識を習得する。 感染症に関する知識や予防、エイズに関して正しい知識を習得する。 欲求不満を解消し、心と体のバランスを保ち、自己実現に役立たせる。 	○	○		○
		8 飲酒と健康						
		9 薬物乱用と健康						
		10 感染症とその予防						
		11 性感染症・エイズとその予防						
		12 1欲求と適応機制 13、14 ストレス心の健康 期末考査						
第 3 学期末		15 交通事故の現状と要因	1 0	<ul style="list-style-type: none"> 交通事故、安全に関する意識を高め、正しい知識を身に付ける。 応急手当の意義や手順の理解を深める。 	○	○		○
		16 交通事故をふせぐために						
		17 応急手当の意義とその基本						
		18 日常的な応急手当						
		19 心肺蘇生法のおこない方 学年末考査						

計 35 時間 (50分授業)

※ 評価の観点 関：関心・意欲・態度 思：思考・判断・表現
 技：技能 知：知識・理解

(評価の観点)

	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
評価の観点	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決を目指して総合的に考え、判断し、それらを表している。	/	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・課題、レポート、ノート の提出状況 ・単元のプリント ・学習中の観察評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元のプリント ・学習中の観察評価 ・(小テストを実施し、評価の対象とすることもある。) 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元のプリント ・学習中の観察評価 ・(小テストを実施し、評価の対象とすることもある。)

担当者から一言	評価の観点を踏まえて、授業への取り組み(出席状況、態度、授業の議論、発表)・提出物(課題、レポート、ノート等)・定期考査などから、総合的に判断します。
---------	---